

コミュニティケアワーカー養成研修 開催要綱

1. 目的

第8期京都市民長寿すこやかプランでは、京都市版地域包括ケアシステムの構築に向けて、誰もが可能な限り住み慣れた地域での生活を継続できるよう高齢サポートを中核とした学区単位のきめ細かい取組が求められている。また、地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び資質の向上も重点課題となっている。

小規模多機能型居宅介護事業所等の管理者層が核となり、地域の高齢者の介護を通して高齢サポートと連携した地域生活支援を実践的に展開することで、地域包括ケアシステムの実現に結びつくものと考えられる。高齢者の身近な存在として本人と家族や地域との関係性に着目し、暮らしの継続性に働きかけることのできる専門的介護人材がコミュニティケアワーカーの役割と考えられ、本研修を通して生活圏域においてその活動を展開できるよう育成をめざす。

2. 対象者

ア 小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、認知症対応型通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護におけるチームリーダー、管理者、計画作成担当者又はそれに準ずる者

イ 介護福祉士資格を有する者

ウ 介護福祉士ファーストステップ研修修了者（次年度以降の受講予定も可とする）

3. 受講要件

ア 上記「2. 対象者」の要件を全て満たす者

イ 研修期間（全5日間）の全ての講座に出席可能な者

なお、今年度に全て受講できない場合は、来年度に不足科目を受講することで修了可とする。

4. 研修期間および内容

ア 研修日程の詳細については別紙1を参照のこと

イ 科目により事前課題・事後課題を予定しているので期日に添って提出をすること

5. 定員 20名

定員を超える申込者があった場合は、抽選により決定する。

6. 申込締切 令和5年9月5日（火）必着

別紙申込書に記入し、介護福祉士登録証・ファーストステップ研修修了証（修了者のみ）添付の上、郵送 FAX・メールいずれかの方法により、9.受託団体宛てに申し込むこと

7. 受講料 無料

8. 研修修了書の交付

5日間の研修修了者に対し「コミュニティケアワーカー養成研修修了証書」を交付する。

（認定介護福祉士科目認定）

尚、介護福祉士資格取得後5年以上、ファーストステップ研修修了済みの受講生については、認定介護福祉士の科目修了証を発行する。

9. 実施主体 京都市

受託団体 一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会（地域密着協）

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1 ひと・まち交流館京都4F

TEL：075-354-8706 FAX：075-354-8770 EMAIL：kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp

日程	科目名, 内容		時間数	講師
1 日目 10 月 4 日 (水)	コミュニティケアワーカー導入研修（認定介護福祉士概論）		8h 9:30-17:20	
	講義 (公開講座)	コミュニティケアワーカーとは/京都市版地域包括ケアシステム 地域で求められるコミュニティケアワーカーの役割・実践力	1h	京都市 杉原優子
		社会的動向と介護福祉士の役割の変化、求められる実践力など (地域における機関間連携、多様な資源の協働、チームマネジメント、介護力向上)	2h	諏訪徹
講義 演習	事例に基づく演習 ①在宅生活の支援と家族支援・地域との関係形成 ②多職種・他機関との連携 ③チーム運営・メンバーの成長支援	5h		
2 日目 11 月 15 日 (水)	地域生活継続支援概論		3h 9:30-12:30	杉原優子 岩佐淑子
	講義 演習	1 日目の事後課題を使用して学習 自職場の課題・チームの課題・地域とのつながり	1.5h	
	講義 演習	実践事例をもとに講義と演習 地域包括支援センターランチとしての小規模多機能の役割 地域生活継続のための地域資源ネットワーク	1.5h	
	認知症のある人への生活支援・連携		3h 13:30-16:30	西村優子
講義 演習	認知症の病態生理・疾患と治療 認知症の生活機能に焦点をあてたアセスメントとケア 生活継続のための地域資源の活用、連携の視点	3h		
3 日目 12 月 21 日 (木)	医療及びリハに関する知識の必要性		6h 10:00-17:00	西村優子 神内昭次
	講義 演習	生活場面における医療リハ知識の活用の実際 生活支援における服薬管理・薬剤師との連携、急変時の対応など 生活支援に必要な運動生理の知識、リハ職との連携に必要な知識	6h	
4 日目 1 月 23 日 (火)	チームマネジメントⅠ		3.5h 9:30-13:00	内藤佳津雄
	講義 演習	CCとしての事務所内チームにおける介護実践 (演習)映像教材を活用した場面の理解と応用	1.5h	
	講義 演習	CCとしての地域における介護実践の展開(家族含む)① (演習)映像教材を活用した場面の理解と応用	2h	
	チームマネジメントⅡ		3.5h 14:00-17:30	
	講義 演習	CCとしての地域における介護実践の展開(家族含む)② (演習)映像教材を活用した場面の理解と応用	2h	
	講義 演習	生活継続のための地域課題の分析 地域に対するプログラムの企画	1.5h	
5 日目 2 月 13 日 (火)	応用的生活支援の展開と指導		3.5h 9:30-13:00	宮島渡
	講義 演習	応用的生活支援の展開 利用者の状態を積極的に改善することを目指した一連のサー ビス展開、根拠となる知識(人の解剖生理等)、生活支援全 体のプランニング、チームケアの展開における指導の留意点	3.5h	
	チームマネジメントⅢ		3.5h 14:00-17:30	
	講義 演習	CCとしての地域における介護実践の展開③ 各職場において、地域等の住み慣れた場、利用者にとって最 適の場においての、自立した生活を送るためのアクションプ ランの作成	3.5h	

講師紹介

● 杉原 優子 氏

京都地域密着型サービス事業所協議会副会長

地域密着型総合ケアセンターきたおおじ施設長

介護福祉士、介護支援専門員

立命館大学 産業社会部 非常勤講師 介護概論担当

大谷大学 社会学部 非常勤講師 福祉施設経営論 高齢者福祉論 担当

認知症対応型サービス事業管理者研修講師、小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修講師、NPO 法人

介護人材キャリア開発機構 ファーストステップ研修講師、滋賀県社会福祉協議会介護職員チームリーダー

研修講師

● 岩佐 淑子 氏

京都地域密着型サービス事業所協議会副会長

健光園ももやま 施設長

介護福祉士 主任介護支援専門員

京都市認知症対応型サービス管理者研修講師

京都市小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修講師

● 神内 昭次 氏

社会福祉法人京都福祉サービス協会

人材マネジメント室 人事部 人材研修センター 研修担当部長

訪問看護ステーションぱあとなあず南 理学療法士 兼務

● 西村 優子 氏

社会福祉法人グループ リガーレ 本部 人材・開発研修センター 主任研究員

看護師 認知症看護認定看護師 介護支援専門員 認知症介護指導者

現職認知症看護認定看護師 看護師 介護支援専門員

滋賀県立総合保健専門学校看護学科・歯科衛生学科非常勤講師

大津市立看護専門学校非常勤講師

滋賀県認知症介護実務者研修企画・講師

京都府看護協会 認知症サポートナース養成講座 講師

認知症介護研究・研修大府センター・認知症介護指導者研修講師

京都府介護福祉士会 認定介護福祉士養成講座 講師

● 諏訪 徹 氏

日本大学 文理学部 社会福祉学科 教授

認定介護福祉士認証・認定機構理事

介護職員基礎研修、介護福祉士ファーストステップ研修等の検討作業を担当。

厚生労働省社会・援護局総務課社会福祉専門官（地域福祉課・福祉基盤課併任）。

認定介護福祉士モデル研修（マネジメント領域）

認定介護福祉士追加研修（地域におけるプログラムの開発）

長野県介護福祉士会認定介護福祉士研修（地域におけるプログラムの開発）

静岡県介護福祉士会認定介護福祉士研修（介護サービスの特性と求められるリーダーシップ）

● 内藤 佳津雄 氏

日本大学 文理学部 心理学科 教授

平成9年－平成11年 厚生省老人保健福祉局老人福祉専門官

日本社会事業大学社会事業研究所

東京都高齢者保健福祉計画策定委員会 委員、東京都認知症対策推進会議 委員（現在：議長）社会福祉士・

精神保健福祉士試験委員会委員、介護支援専門員試験委員会委員

認知症介護研究・研修東京センター認知症介護指導者研修講師

東京都主任介護支援専門員研修講師（対人援助者監督指導（スーパービジョン））

石川県介護施設中堅職員研修講師（事例研究の方法・研究発表）

● 宮島渡 氏

日本社会事業大学専門職大学院 福祉マネジメント研究科 特任教授

筑波大学 人間科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース修了

上田福祉敬愛学院非常勤講師 「福祉倫理」

松本短期大学 介護福祉士養成学科非常勤講師「認知症の理解」

介護福祉士ファーストステップ研修講師（長野、石川、富山）

認定介護福祉士講師「認知症のある人への生活支援・連携」（長野）

認知症介護研究・研修大府センター・認知症介護指導者研修講師